

多世代スポーツと糖化スコア測定を起点とした自立型健康増進PoC

～パーソナライズ動画による行動変容と、地元企業連携による地域活性化モデルの構築～

実証事業者

株式会社データフォーシーズ

企業や自治体、医療・ライフサイエンス領域を含む各種業界に対し、データ解析・AI活用に関するコンサルティング及びシステム開発を行っている。



01 未来像の実現に向けて取り組むこと

第7次松山市総合計画 分野3【健康・医療】健康をつなぐ



多世代がスポーツでつながり、楽しみながら健康寿命を延ばせるまちへ

- 世代を超えて楽しめるスポーツを入口に、健康への関心が薄い層も自然に一步を踏み出せる健康づくりの場を創出し、健康寿命の延伸に取り組む。
- 心理的負担ゼロの測定とパーソナライズ動画を通じて、一人ひとりの食事や運動への自発的な行動変容を後押しする。
- 地元企業との連携(協賛)により、行政の支援に依存せず継続できる自立型の健康増進モデルを構築し、将来都市像の実現につなげる。

02 事業概要

- 集客&測定: 幅広い世代で手軽に楽しめるラケットスポーツ「ピククルボール」のイベントを開催し、イベントの合間で測定の心理的負担が低いAGEs(糖化)測定を実施する。
- 行動変容: 測定結果(糖化スコア)に応じて、パーソナライズした動画をスマートフォンなどで視聴してもらい、食事や運動への自発的な行動変容を促す。
- 持続可能性: スポンサーを募り、同社の商品やサービスを動画内で紹介することなどにより、運営コストを賄える持続可能なスポンサーモデルを構築する。



03 検証すること

- 参加者の予防意識の向上と行動変容。
- スポンサー企業との連携による自立的な事業モデルの実現可能性。

関連するSDGsのゴール

